

令和5年12月14日

【富山県美術館】「倉俣史朗のデザイナー—記憶のなかの小宇宙」展 開催および一般前売券販売のお知らせ

富山県美術館では、2024年2月17日（土曜日）～4月7日（日曜日）の間、「倉俣史朗のデザイナー—記憶のなかの小宇宙」展を開催します。一般前売券は2023年12月17日（日曜日）から販売します。



倉俣史朗（1934-1991）は、没後30年以上を経た今なお、デザインの領域にとどまらない高い評価を受け、影響を与え続けているデザイナーです。アクリル、ガラスのほか、建築用金属素材も用いて、主に家具とインテリアを中心に、時に同時代の美術の影響を受けながら展開されたその仕事は、デザインや社会の状況への問いかけも含みながら、今もなお人々を魅了しています。

倉俣史朗の名を冠した展覧会としては、約10年ぶりの開催となる企画です。デザイナーとして独立する以前の20代の頃の仕事を紹介する資料から、56才で突然世を去るまでにデザインした家具やインテリアを、『ミス・ブランチ』（1988年）など当館所蔵の椅子7脚も織り交ぜながら、時代順に辿ります。また、晩年の倉俣が残した夢日記やイメージスケッチ、傍らに置いた蔵書やレコード、そして倉俣自身の言葉を通して、その内面や思考の背景など「倉俣史朗その人」を伝えることも試みます。

開催概要

展覧会名

倉俣史朗のデザイナー—記憶のなかの小宇宙

会期

2024年2月17日（土曜日）～4月7日（日曜日）

開館時間

9時30分～18時00分（入館は17時30分まで）

休館日

毎週水曜日（ただし 3 月 20 日は開館）、3 月 21 日（木曜日）

会場

富山県美術館 2 階 展示室 3、4

主催

富山県美術館、朝日新聞社、北日本新聞社、富山テレビ放送

特別協力

クラマタデザイン事務所

協賛

東洋ガスメーター株式会社、NiX JAPAN 株式会社、前田薬品工業株式会社（五十音順）

観覧料

一般前売り：700 円 一般：900（700）円、大学生：450（350）円、高校生以下無料
（ ）内は 20 名以上の団体料金
一般前売券の販売は 2 月 16 日（金曜日）まで。

【前売券販売所】

富山県美術館、富山県水墨美術館、アーツナビ
e-tix（予定）

本展の見どころ

没後 30 年以上、今また高まる評価

その活動期にも世界的な評価を受けていた倉俣のデザイン。香港に開館した美術館「M +」が、倉俣史朗がインテリアデザインを手掛けた新橋の寿司店「きよ友」を移設する形で収蔵・公開したことが大きな話題になるなど、近年、倉俣のデザインへの注目がいっそう高まっています。その中で開催される本展は、没後 30 年以上を経ても今なお色褪せず光を放つ倉俣史朗のデザインに出会うまたとない機会です。

倉俣史朗による家具とインテリアが一堂に

当館をはじめ、アーティゾン美術館等国内美術館の所蔵品、実制作に携わった制作会社所蔵などの家具や資料が一堂に会するまたとない機会です。また、大半が現存しない主要なインテリアの仕事も写真等により紹介します。また、当館のユニフォームのデザインを手掛けた三宅一生は、本展でその一部を紹介する店舗インテリアを倉俣に依頼しています。

もうひとつの倉俣史朗。私的に記した夢日記など

倉俣は何を考え、想い、そのデザインを生み出していったのでしょうか。本展では、1980年代以降に私的に書きつけていた夢日記や、同じく1980年代から自身の過去のデザインを自身のイマジネーションの世界に置くように描きはじめたイメージスケッチなども紹介します。また、倉俣所蔵の書籍やレコードの一部も紹介します。

会期中のイベントについて

会期中のイベントの詳細は、当館ホームページやSNS等でお知らせします。

お客様へのお願い

ご来館の際は、当館ホームページの「入館時のお願い」をご確認ください。
土日祝の混雑時には、入場制限を行う場合がございます。

ご取材・掲載用写真について

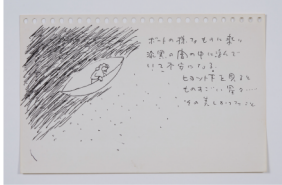
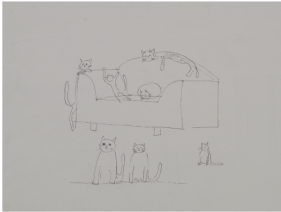
広報用画像提供・取材申込書については、下記申請書にご記入の上、ご送付をお願いいたします。

広報用画像提供・取材申込書（PDF：5,405KB）（別ウィンドウで開きます）

**MAKE
TOYAMA
STYLE**
BEYOND CORONA, WITH US



倉俣史朗のデザイン——記憶のなかの小宇宙
広報用画像一覧

画像①	画像②	画像③	画像④
			
画像⑤	画像⑥	画像⑦	画像⑧
			
画像⑨	画像⑩		
			

お問い合わせ 富山県美術館 〒939-0806 富山県富山市木場町 3-20
tel : 076-431-2711 fax : 076-431-2712
メール : abijutsukan@pref.toyama.lg.jp
担当：広報に関して：川浦 展覧会に関して：稲塚、田辺

倉俣史朗のデザイン——記憶のなかの小宇宙
広報用画像申込書

E-mail : abijutsukan@pref.toyama.lg.jp / FAX 076-431-2712

■別紙記載の注意事項をお読みいただき、以下の必要事項をご記入の上、お送りください。

申込日			
貴媒体名			
(WEB の場合の URL)			
貴社名／部署			
ご担当者氏名		E-mail :	
ご住所	〒		
ご連絡先	TEL :	FAX :	
掲載／放送予定日	年 月 日	掲載号発売日	年 月 日
掲載企画内容	※ご取材希望の場合はこちらに内容、希望日をお書きください。		

※ご記入いただいた個人情報は、広報用写真貸し出しの目的のみに使用し、それ以外の用途には使用いたしません。

■掲載ご希望の画像（□にチェックを入れてください）

広報用画像一覧・掲載時のキャプション			
☐	①倉俣史朗《ミス・ブランチ》1988年 富山県美術館蔵 撮影：柳原良平 ©Kuramata Design Office	☐	②倉俣史朗《ハウ・ハイ・ザ・ムーン》1986年 富山県美術館蔵 撮影：柳原良平 ©Kuramata Design Office
☐	③倉俣史朗《椅子の椅子》1984年 富山県美術館蔵 撮影：柳原良平 ©Kuramata Design Office	☐	④倉俣史朗《硝子の椅子》1976年 富山県美術館蔵 撮影：柳原良平 ©Kuramata Design Office
☐	⑤倉俣史朗《シング・シング・シング》1985年 富山県美術館蔵 撮影：柳原良平 ©Kuramata Design Office	☐	⑥倉俣史朗《引出しの家具》1967年 富山県美術館蔵 撮影：柳原良平 ©Kuramata Design Office
☐	⑦ショップ「スパイラル」1990年 撮影：浅川敏 ©Kuramata Design Office	☐	⑧スケッチブック「言葉 夢 記憶」より 1980年代 クラマタデザイン事務所蔵 撮影：消忠之 ©Kuramata Design Office
☐	⑨イメージスケッチ「ハウ・ハイ・ザ・ムーン」 1980年代 クラマタデザイン事務所蔵 撮影：消忠之 ©Kuramata Design Office	☐	⑩「倉俣史朗のデザイン」展ポスター デザイン：永井裕明 ©Kuramata Design Office

※その他、美術館外観等の写真が必要な場合は、下記空欄にご記載ください。

お問い合わせ 富山県美術館 〒939-0806 富山県富山市木場町 3-20
tel : 076-431-2711 fax : 076-431-2712
メール : abijutsukan@pref.toyama.lg.jp
担当：広報に関して：川浦 展覧会に関して：稲塚、田辺



富山県美術館 広報用使用画像について

- ◎ 本広報用画像の使用は、出版・放送（番組）・WEB 等、富山県美術館および展覧会の広報を目的とした報道に限らせていただきます。展覧会の広報にあたっては、展覧会名、会期、会場を必ずご掲載ください。
- ◎ 画像は「広報用画像申込書」に掲載または放送内容を具体的に記載の上、ご申請ください。富山県美術館より画像データをお送りいたします。提供した画像データは、使用后すみやかに破棄してください。
- ◎ 画像使用の際は、「広報用画像申込書」をご参照の上、所定のキャプションとクレジットを表記してください。
- ◎ 画像はトリミング（切り取り）はせず、全図で使用してください。作品が切れたり、キャプション等の文字や他の画像を重ねてのご使用はできません。
- ◎ WEB にてご掲載の場合には、コピーガード（※右クリック不可）を施す、画像サイズを落とすなど、二次使用防止への可能な限りのご対応をお願いします。
- ◎ ロゴマーク・ロゴタイプに他のデザイン要素を重ねたり、横ロゴマーク・ロゴタイプに他のデザイン要素を重ねたり、横切らせたり、余白を削除したりすることはしないでください。
- ◎ 申請をいただいた媒体以外の企画（例：出版物表紙、広告素材使用は不可）での二次利用はできません。再掲載・再放送などを希望される場合は、別途申請が必要です。
- ◎ 基本情報と画像使用の確認のため、校正をメールで富山県美術館広報担当までお送りくださいますようお願いいたします。
- ◎ 掲載および放映いただいた場合、お手数ですが掲載紙・誌、URL、番組収録の DVD、CDなどを富山県美術館へのご提供をお願いいたします。

お問い合わせ

富山県美術館 〒939-0806 富山県富山市木場町 3-20

tel：076-431-2711 fax：076-431-2712

メール：abijutsukan@pref.toyama.lg.jp

担当：広報に関して：川浦 展覧会に関して：稲塚、田辺

